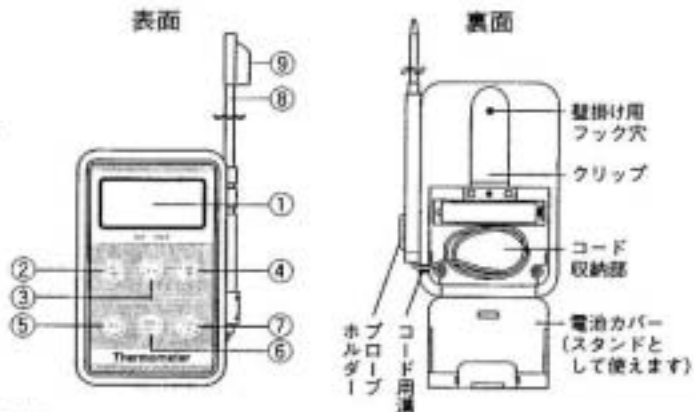


EA701B-3 デジタル温度計

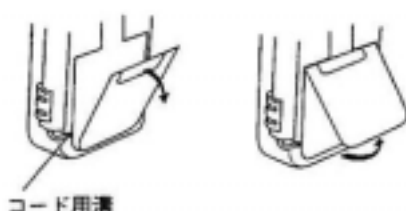


2. 各部の名称と説明



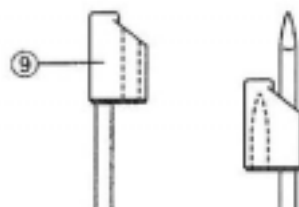
- ①表示部
測定された温度の値を表示します。表示部には温度の値のほか、単位表示がされます。
- ②電源スイッチ
電源を入・切するためのスイッチです。
- ③F/Cスイッチ
F(華氏)とC(摂氏)の切換えをします。
- ④Hi(最高)アラーム設定スイッチ
最高値を設定するとき使用するスイッチです。
- ⑤データホールドスイッチ「H/T」
温度の値を一時固定するためのスイッチです。スイッチを押すことにより温度の値がホールドされ、再度押すとホールドが解除されます。データホールド機能が作動しているときは、データが固定され表示部の「HOLD」マークが点滅します。
- ⑥MAX(最高値)/MIN(最低値)メモリー呼び出しスイッチ
本器は電源をONした時からの最高/最低温度を自動的にメモリーします。このスイッチを1回押すとMIN(最低値)を表示し、もう回押すとMAX(最高値)を表示します。尚、1度電源を切るとメモリーはクリアされます。
- ⑦Low(最低)アラーム設定スイッチ
最低値を設定するとき使用するスイッチです。
- ⑧センサプローブ
温度を測定するためのセンサです。

電池、センサコード収納部と
スタンドの使い方



コード用溝

センサ保護キャップ



1測定中は、センサに
はさむことができます。

⑨保護キャップ

センサの先端部を保護するキャップです。測定するときはキャップを外して使用してください。使用しないときは、センサの保護および安全のためキャップをした状態で保存してください。

3. 仕様

		CT-281WR
おもな用途		室内・外の気温、固体の内部温度、液体温度などの常温測定、管理
センサ サブ プローブ	感温部材質	ステンレススチール
	センサタイプ	サーミスタ
	プローブ長	103mm
	コードの材質	PVC (塩化ビニール)
	コード長	約550mm
本 体	表示部	3.5桁デジタル表示、文字高19mm、℃表示、バーアウト表示“---” モード表示(AL)、最大値(MAX)、最小値(MIN)、最高/最低値アラーム(Hi、Low)が点灯
	測定範囲	-50~+250℃
	表示分解能	0.1℃
	測定精度	±1℃ (-30~+150℃) ±2℃ (上記以外)
	アラーム設定	1℃単位で設定可能
	アラームブザー	最大、最小値設定時、現在温度が越えた時に鳴動(約3秒間)
	電源	LR-44ボタン電池1個
	電池寿命	約1年(仕様の状況により異なります)
	本体寸法	80(W)×112(H)×32(D)mm/センサ、突起物は含まず
	重量	約114g
付属品	LR-44ボタン電池1個、保護キャップ、取扱説明書	

4. バーンアウト表示

表示可能範囲を越えると、表示部に“---”の表示がされます。このときはオーバーレンジですから、表示可能な測定環境で測定を行ってください。

また、センサプローブが断線したときも同様の表示がされます。

5. 温度アラーム設定の方法

温度アラームは、ある温度値をあらかじめ設定しておいて、測定対象が設定値に達したときにアラームブザーでそれを知らせる機能です。

室内の空調や、冷凍・冷蔵庫内の温度、水槽内の温度、食品温度など、幅広く温度管理用として使えます。

5-1 最高温度の設定

- ① “Hi AL”スイッチを約2秒間押します。表示部が“-50℃AL”と表示され、アラーム設定モードであることを知らせます。
- ② “Hi AL”スイッチを押して設定したい温度を表示させます。表示は1℃ずつ上がります。またはボタンを押し続けることにより、早送りができます。
- ③ 設定したい温度が表示されたら、スイッチを離します。
- ④ 設定終了後、3秒程経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
- ⑤ 温度測定モードのとき、表示部左側“Hi”表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。

5-2 最低温度の設定

- ① “Low AL”スイッチを約2秒間押します。表示部が“-50℃AL”と表示され、アラーム設定モードであることを知らせます。
- ② “Low AL”スイッチを押して設定したい温度を表示させます。表示は1℃ずつ上がります。またはボタンを押し続けることにより、早送りができます。
- ③ 設定したい温度が表示されたら、スイッチを離します。
- ④ 設定終了後、3秒程経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
- ⑤ 温度測定モードのとき、表示部左側“Low”表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。

アラームは1℃ごとに設定します。したがって小数点以下の表示はされません。

設定がされていないときは、“-50℃AL”表示になります。


尚、1度電源を切ると設定はクリアされます。

5-3 アラームブザーについて

- ①設定した温度に達すると約4秒間のアラームブザーが鳴ります。
- ②また、アラームブザーは、以下のような時は鳴動しませんのでご注意ください。

MAXアラーム設定において、設定したときの現在温度が設定値より高い時
MINアラーム設定において、設定したときの現在温度が設定値より低い時

6. 電池の交換

- ①表示がうすくなったり、アラームブザーの音量が小さくなったり、または、誤表示がされたり、“”が表示されます。
このようなときは電池が消耗していると考えられますので、新しい電池と交換してください。
使用する電池はLR-44ボタン電池1個です。
- ②本体裏面の電池カバーを引き上げ、電池ケース内の+、-の表示に合わせ、極性を間違えないように正しく装填してください。
- ③電池カバーをもとに戻します。

⚠ 危険

電池は幼児の手の届かない場所で交換してください。幼児があやまって飲み込んだりすると非常に危険です。また、電池の保管にも最大の注意をはらってください。

万が一、幼児があやまって電池を飲み込んだばあいは、直ちに医師に相談してください。また、使用済の電池は直ちに破棄してください。

電池を加熱すると破裂する恐れがあります。絶対に火の中には入れないでください。

⚠ 警告

電池を交換すると、設定したアラーム値が消去されますので、再度設定しなおしてください。